



令和7年7月23日

山形県立中央病院

報道関係者各位

山形県立中央病院における個人情報の漏えいについて

山形県立中央病院において、患者の診療情報を、本来送信すべき病院ではなく、別の複数の病院にファクシミリで誤送信する事案が発生しましたので、お知らせします。

今後、業務手順の見直しと、より一層の情報管理の徹底により、再発防止を図ります。

1 事案の概要

- (1) 事案発生日時 令和7年7月22日（火） 13時21分頃
- (2) 発生の状況 当院の外来を受診中の患者について、リハビリ目的での転院を依頼するため、A病院に対し、個人情報を含む文書をファクシミリで送信したところ、A病院以外である村山地域の16病院に誤って送信。
- (3) 判明した経緯 同日13時23分頃、複数の病院から誤って送信されているとの連絡があったため、ファクシミリの設定を確認したところ、送信先が誤っていることが判明。

2 誤送信した情報

患者氏名、性別、生年月日、住所、既往歴、症状及び治療経過などを記載した診療情報提供書

3 対応

7月22日中に誤送信先の全ての病院に電話で謝罪し文書の廃棄を依頼。その後、廃棄されたことを確認した。

また、同日中に患者本人に電話で経緯を説明し、謝罪した。

4 再発防止策等

今回の事案を踏まえ、業務手順を見直すとともに、より一層情報管理を徹底し、再発防止を図る。

【問い合わせ先】

山形県立中央病院

副主幹（兼）総務課長 後藤 昌宏

電話 023-685-2626（代）

[広報監]山形県病院事業局長 竹田 幸弘